

京城日報

第八百九十八號
發行所 東京市丸の内區
電話 二二二二
代印所 東京市丸の内區
電話 二二二二

支那高等檢察長停職

許世英氏は高等檢察長として、支那の司法界に大きな影響を及ぼした。然るに、最近の支那の政治情勢は、極めて不安定である。許氏は、この不安定な情勢の中で、司法の獨立性を維持しようとした。しかし、その結果、政治的な干渉に直面した。最終的に、許氏は停職された。これは、支那の司法界にとって、大きな打撃である。

潜艇戰對抗策決定

米海軍は、最近の潜艇の活動に對して、對抗策を決定した。この策は、潜艇の活動範囲を制限し、その活動を監視することである。米海軍は、この策を実行するために、最新の技術を用いる。これは、米海軍の實力を十分に示している。

英公債五億募集案

ボナール氏は、九日帝國議會に五億の公債募集案を提出した。この案は、英國の財政状況を改善するために提出された。ボナール氏は、この案が通過することを望んでいる。これは、英國の財政界にとって、重要な出来事である。

露國議會の危機

露國議會は、最近の政治情勢の中で、危機に瀕している。露國議會は、この危機を乗り越えるために、努力している。これは、露國の政治界にとって、重要な出来事である。

露國外相態度強硬

露國外相は、最近の政治情勢の中で、強硬な態度を示している。これは、露國の外交政策にとって、重要な出来事である。

露國聯立内閣出現

露國は、最近の政治情勢の中で、聯立内閣が出現した。これは、露國の政治界にとって、重要な出来事である。

露社會黨軍隊衝突

露國社會黨は、最近の政治情勢の中で、軍隊と衝突した。これは、露國の政治界にとって、重要な出来事である。

春季大輸送開始

露國は、最近の政治情勢の中で、春季の大輸送を開始した。これは、露國の政治界にとって、重要な出来事である。

勅令と獨逸宰相

獨逸宰相は、最近の政治情勢の中で、勅令に對して、意見を述べた。これは、獨逸の政治界にとって、重要な出来事である。

四月中の朝鮮貿易

四月中の朝鮮貿易は、前年同月比で、増加した。これは、朝鮮の貿易界にとって、重要な出来事である。

輸移出入共益々激増

四月中の輸移出入は、前年同月比で、激増した。これは、露國の貿易界にとって、重要な出来事である。

四月貿易額

四月中の貿易額は、前年同月比で、増加した。これは、露國の貿易界にとって、重要な出来事である。

輸移出入状況

四月中の輸移出入状況は、前年同月比で、増加した。これは、露國の貿易界にとって、重要な出来事である。

出入重要品

四月中の出入重要品は、前年同月比で、増加した。これは、露國の貿易界にとって、重要な出来事である。

大豆運賃高騰

大豆の運賃は、最近の政治情勢の中で、高騰した。これは、大豆の貿易界にとって、重要な出来事である。

南北滿洲

南北滿洲の政治情勢は、最近の政治情勢の中で、変化している。これは、滿洲の政治界にとって、重要な出来事である。

鮮銀の貸出金利統一

鮮銀の貸出金利は、最近の政治情勢の中で、統一された。これは、鮮銀の金融界にとって、重要な出来事である。

標準金利引下實施の英斷

標準金利は、最近の政治情勢の中で、引き下げられた。これは、標準金利の金融界にとって、重要な出来事である。

鮮銀の貸出金利統一

鮮銀の貸出金利は、最近の政治情勢の中で、統一された。これは、鮮銀の金融界にとって、重要な出来事である。

標準金利引下實施の英斷

標準金利は、最近の政治情勢の中で、引き下げられた。これは、標準金利の金融界にとって、重要な出来事である。

鮮銀の貸出金利統一

鮮銀の貸出金利は、最近の政治情勢の中で、統一された。これは、鮮銀の金融界にとって、重要な出来事である。

標準金利引下實施の英斷

標準金利は、最近の政治情勢の中で、引き下げられた。これは、標準金利の金融界にとって、重要な出来事である。

鮮銀の貸出金利統一

鮮銀の貸出金利は、最近の政治情勢の中で、統一された。これは、鮮銀の金融界にとって、重要な出来事である。

標準金利引下實施の英斷

標準金利は、最近の政治情勢の中で、引き下げられた。これは、標準金利の金融界にとって、重要な出来事である。

鮮銀の貸出金利統一

鮮銀の貸出金利は、最近の政治情勢の中で、統一された。これは、鮮銀の金融界にとって、重要な出来事である。

標準金利引下實施の英斷

標準金利は、最近の政治情勢の中で、引き下げられた。これは、標準金利の金融界にとって、重要な出来事である。

鮮銀の貸出金利統一

鮮銀の貸出金利は、最近の政治情勢の中で、統一された。これは、鮮銀の金融界にとって、重要な出来事である。

標準金利引下實施の英斷

標準金利は、最近の政治情勢の中で、引き下げられた。これは、標準金利の金融界にとって、重要な出来事である。

鮮銀の貸出金利統一

鮮銀の貸出金利は、最近の政治情勢の中で、統一された。これは、鮮銀の金融界にとって、重要な出来事である。

標準金利引下實施の英斷

標準金利は、最近の政治情勢の中で、引き下げられた。これは、標準金利の金融界にとって、重要な出来事である。

鮮銀の貸出金利統一

鮮銀の貸出金利は、最近の政治情勢の中で、統一された。これは、鮮銀の金融界にとって、重要な出来事である。

標準金利引下實施の英斷

標準金利は、最近の政治情勢の中で、引き下げられた。これは、標準金利の金融界にとって、重要な出来事である。

鮮銀の貸出金利統一

鮮銀の貸出金利は、最近の政治情勢の中で、統一された。これは、鮮銀の金融界にとって、重要な出来事である。

標準金利引下實施の英斷

標準金利は、最近の政治情勢の中で、引き下げられた。これは、標準金利の金融界にとって、重要な出来事である。

鮮銀の貸出金利統一

鮮銀の貸出金利は、最近の政治情勢の中で、統一された。これは、鮮銀の金融界にとって、重要な出来事である。

標準金利引下實施の英斷

標準金利は、最近の政治情勢の中で、引き下げられた。これは、標準金利の金融界にとって、重要な出来事である。

鮮銀の貸出金利統一

鮮銀の貸出金利は、最近の政治情勢の中で、統一された。これは、鮮銀の金融界にとって、重要な出来事である。

標準金利引下實施の英斷

標準金利は、最近の政治情勢の中で、引き下げられた。これは、標準金利の金融界にとって、重要な出来事である。

鮮銀の貸出金利統一

鮮銀の貸出金利は、最近の政治情勢の中で、統一された。これは、鮮銀の金融界にとって、重要な出来事である。

標準金利引下實施の英斷

標準金利は、最近の政治情勢の中で、引き下げられた。これは、標準金利の金融界にとって、重要な出来事である。

少年犯罪

● 少年犯罪の増加
● 少年犯罪の減少
● 少年犯罪の増加
● 少年犯罪の減少

伯林における少年犯罪

● 伯林における少年犯罪の増加
● 伯林における少年犯罪の減少

下女は放火犯として三年

● 下女は放火犯として三年
● 下女は放火犯として三年

少年犯罪の増加

● 少年犯罪の増加
● 少年犯罪の増加

煙草のけむり

● 煙草のけむり
● 煙草のけむり

重き犯罪大で三萬七千

● 重き犯罪大で三萬七千
● 重き犯罪大で三萬七千

日付と雨切

● 日付と雨切
● 日付と雨切

大豆と新工業

● 大豆と新工業
● 大豆と新工業



● 少年犯罪の増加
● 少年犯罪の増加

● 少年犯罪の増加
● 少年犯罪の増加

● 少年犯罪の増加
● 少年犯罪の増加

● 少年犯罪の増加
● 少年犯罪の増加

● 少年犯罪の増加
● 少年犯罪の増加

● 少年犯罪の増加
● 少年犯罪の増加

● 少年犯罪の増加
● 少年犯罪の増加

● 少年犯罪の増加
● 少年犯罪の増加

● 少年犯罪の増加
● 少年犯罪の増加

● 少年犯罪の増加
● 少年犯罪の増加

● 少年犯罪の増加
● 少年犯罪の増加

● 少年犯罪の増加
● 少年犯罪の増加

● 少年犯罪の増加
● 少年犯罪の増加

● 少年犯罪の増加
● 少年犯罪の増加

● 少年犯罪の増加
● 少年犯罪の増加

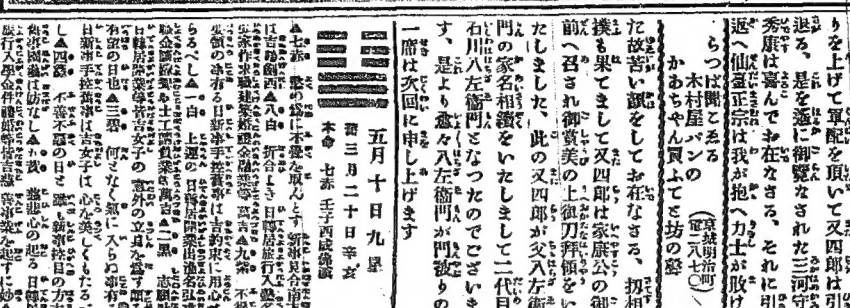
● 少年犯罪の増加
● 少年犯罪の増加

● 少年犯罪の増加
● 少年犯罪の増加

● 少年犯罪の増加
● 少年犯罪の増加

田邊南龍口演

事が出来ません、
 藤相模石又と名乗
 花柳病
 皮膚病
 須古醫院
 電話二〇二番



酒煙草 禁煙液
 さんた酒煙草のみで喜ばなく心から嫌ひになる郵務二邊述べれば説明書及他名博士の**禁煙論進呈**
 本館大阪西區船場通一森田商店

[illegible]

白粉下
其
上

御薬

是を朝
顔

肌はだの荒あられ
の力ちからす

加理細
 あり。
 館
 蝶
 見丸
 五十銭
 延
 付く
 買段
 屋見丸
 蝶
 見丸

伊東本

のお顔^{かほ}が
 見る^みく中^{うち}に
 白^{しろ}くなる
 ト
 品^{しやう}は洋^{やう}品^{ひん}

尾 登 平

六白 恩恵の 日曜新聞 月刊 金沢新聞 読者者

ハキの主人 佐々木 敬三郎

▲書籍案内▼

民友社 行女義士傳	五〇	早川真水 赤義士傳	六〇
村上浪六 稲田一作	七五	林有造 御前講談	七五
桃川如燕 婦傳	六八	林有造 理想の家庭	五〇
高濱虛子 俳諧	一〇〇	高濱虛子 俳諧	一〇〇
坂正樹 新俳句	四四	坂正樹 新俳句	四四
山縣五郎 過去の罪	五五	山縣五郎 過去の罪	五五
井田 小説妻	七〇	井田 小説妻	七〇

京成日報代理部(振替京成三〇〇〇)

思慮^{しりょ}不^ふ作^{さく}
 らしい美^み
 には、不^ふ
 新^{しん}に被^ひ
 白くす
 が運入^{うんにゅう}
 美しくし
 附けた
 當座^{とうざ}は
 レットフードは、
 く心地が致します
 れが皮膚に効果の
 滑^{なめ}かになり、毛^け穴^{あな}迄^{いた}も開^{ひら}いて日^ひ
 防^{ぼう}ぎ美^み麗^{れい}を美^みくしくする事^{こと}に勿^な
 ノリ色の白^{しろ}くなる事^{こと}が頗^さる自然^{しぜん}
 しうまいです。

花^{ハナ}笹^{ササ}丸^{マル} ト^トフ^フー^ー
品^{ヒナ}で^デ男^ヲ ます^マす^スま^マ
し^シお^オ徳^{トク} 丈^サけ^ケお^オ
に^ニ上^{ジョウ}越^{エス} 一^{イツ}層^{ソウ}お^オ



京 城 日 報

争を繼續し得べきや否や、といふに疑を挟むもの多く、露國政府中にも社會民主黨及び職に倦みたる兵卒等は、平和を回復する爲めに、其手段を擇ばずと爲すものあり、實際に就て之を見るも、今日の狀態を改めざる限り、強敵に對して奮力剛を繼續するとは不可能なり、是れ世間の批評を招く所以なり。

去月以來、世間、露國は果して其職を繼續し得べきや否や、といふに疑を挟むもの多く、露國政府中にも社會民主黨及び職に倦みたる兵卒等は、平和を回復する爲めに、其手段を擇ばずと爲すものあり、實際に就て之を見るも、今日の狀態を改めざる限り、強敵に對して奮力剛を繼續するとは不可能なり、是れ世間の批評を招く所以なり。

保守黨員二名、進歩黨員三名、社會黨員二名、温和黨員一名に對して、委員の意思は單に皇帝ニコラ二世退位、皇太子即位、攝政をして國務を擔當せしめ、内閣を改造して、政務を一新せむとするにあり、然るに、皇帝は最早、自其地位を保つべからざるを悟り、且皇太子の即位を欲せず、ミハエル、レキサン

を復選し得可し、支那の外債に對しては各國如何れ、其の總額の狀況に資せず爲め争ふと露國の病あるが故に同國は比較的低位借入の便あり、然に利息の高低は支那に取てはさしたる問題ならず、最も露國の影響あるは銀相場の高底にして昨年の如く約五割以上の昇跌を告げたる爲め、從外國人にて支拂にやりし銀還額、僅萬元を以て拂ひにり、僅五千萬を償還し得るの狀況

初め露部革命の報を傳ふる者は、其原因、露國民が露國皇室の獨斷和を企つるを惡みて、之を排除するにありと爲すが如くなりしを、爾後其詳を得るに從つて、革命は負物問題を動機として、殆ど無意識的に行はれ、何等條理若くは因果關係の之を一貫するものなきを知るを得たり、世界政治上、革命は由來自然力の作用にして、人類理性の常規に出ることなし、強て條理又は因果關係を説くもの多きは、畢竟是れ樣に依て葫蘆を畫くもの類のみ、此度の露國革命亦、露部人民僥倖の爲めに起り、決して自由平等若くは民政の爲めに此事に及べざるにあらざるなり。

思ふなく、國民の總投票に依つて其去就を定めむとする、是れ、今日の狀態に順政せる次第にして、新政府はベトログラードの支配權は、兵卒勞働者共同委員會の手にあり、政府は國會委員も、一々其職を受くるに上り未なり、政府が或時は、領土的要求を放棄することを宣言し、又或時は僅まで戦争を繼續すべきことを宣言する、其事其區々なるは、畢竟、此兵卒勞働者の強壓を受けるが爲めなるべく、近接、各種の示威運動、行はるゝことを便するを見て、其動搖なきを推すべし。

△政府の經費
而して政府の歳入豫算を見るに最も多額なるは鹽稅に次ぎて約一億五千萬圓を算し全經費の大部分を占め居り、斯の如き經營に如上の巨額を投するは當に支那の積極的開發を圖る所以にあらざるのみならず、現下對外關係より緊するも、兩く巨費を注いで夥多の陸軍を養成するの必要ありとは信ずる能はず、棄之を削減して以て其の控除額を經濟的施設に投するの要なきが。

振替貯金の發達

(八) 財政及金融

韓相龍氏談

之を監督せる爲め極めて良好なるものを監督せるに在りては甚だ不良な

△支那の國債 同國の國債を

あり、内債は長短期、各銀行當座
借越、各官廳立替等の名義あり、外

國、價は長期約十四億二千萬元、短期約二千七百萬元、計凡十四億九千萬元、内價は長期七千萬元、短期約一億七千萬元、外債は長期約二億八千萬元、短期約一億五千萬元、計凡四億三千万元、

品庫借約四千四百萬元、各官廳立
燈金約二百萬元あり計一億三千萬元

に於て、内外債總額十五億八千萬円を算す、償還の状況

[illegible]

國の外へ過境、境太利、白耳義、瑞西等の各國にして英、佛、米、露等の諸國は未だ利國なる同制度の實施なきもの也。振替貯金なるものは之れを利殖の點より見れば一種の郵便貯金なるに送金方法としても頗る安全確實なるのみならず、其利金も亦低廉なるを以て之れを利用するもの益々増加の傾向あり、此制度は加入者相互間の取引には全く現金の受授を省略し得るのみならず、非加入者も加入者との間に於ては猶加入者側に於て現金受授の要なきものなるが爲め、

勿見其

南洋見物

漫岡 重喜(按)

午前十一時船は阿蘇波に向つて出帆
ので多々乗船することにした。冬期

に及び、豆型に改め、藤梨の味有
之は赤造りになると著この爲め
いから申救す。ようこの思ひである

ある、誰であつたかと思ひ、

私には達磨でござい、す誠にあり
「よし」といふ、
明治達磨だ、七八年
明治時代の花知である。

船は、（せん）
速力で走りつゝ、（すみどく）
時を以て、（ときをもちて）
港に達す。

食す、是味又毒蛇と全く

を知る能はず。東坡老も最
辟易せしが如きも、終には

を棄つる能はざりしが如し
 蛙蛇亦復強取辭強の一字
 み、或は亦歸綯の文章の變

るか、嶺を過ぎ北歸するも
忘れざりしならんの太田總

財る賞せし、小笠原支屋
は、他の味は食するの値な
に到り、恒富大尉は病あり

し、趣味苦惱すを鄙もて
香端の快を改せずと云ふ。
子は一瞥と之を毀せり。

り、羈旅の身、天涯流落の則は、
味を嶺南の君子と共にする

いふに、
南に到る處は、
是を得べからず。

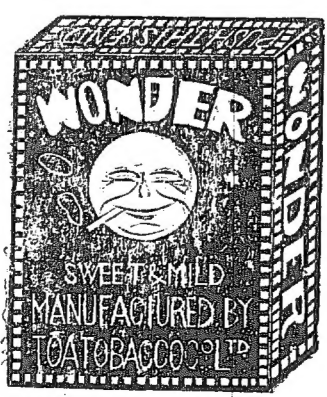
司厨しちうの如ごとき、易牙えいがの技わざを有ありて、始めて食くすべし。否いな。爛腸らんちやうの惨あまれ難がたし。

新製兩切發賣

7. 4. 1

芳薰何人

愉快と呼ぶ



太卷三十本
金三錢

是 非 一 度
御 試 用 を 乞 ふ

口味何人

ウマイと喜ぶ

東亞煙草株式會社

[illegible]

生新著

び
 價稅 壹圓
 超 人 八 十 錢
 妙と酒脱と皮肉とを以て隨一とす本著者が胸憶に潜み出するにも似たり

御覽に照時林子

戸の工夫 井村 延子
 幸福 都河 主幹
 事経験 あきこ

五年間……きつき
までの苦心……らくそ

微候、其手當 吉田學士
 富僧の住立方 津田敏子
 (貴門同窓) 桑田敬三
 花に就て…… 岡田廣山
 (茶庭焚香)…… 西代政藏
 方、家世因葛…… 石ノ生
 理(いゝ)…… 服部茂一
 向の季節料理 銀井まさ
 中掌の家(我が家の經濟)

華…… 小山内薫作
 石井明昌畫

婦女界社

筆刷毛

三六三
京坂三三三番

大邱、釜山、鎮南浦
州、安東縣、奉天、大
口、傅家甸、龍井村
先有之候

●女子粉飾募集
●希望者は至急來談あれ
●京城長谷川町 シモノウチ 齒科醫院

●代診生採用
●希望者は如前書及寫真送附ありたし
●平塚町 齋藤小兒科病室

●恩給年金即時立替
●短期無保取取扱可也
●京城南大門外角御成町 山口屋

●礦物定量分析
●太半町三丁目 三五電通長三四四
●朝日公論社 坂元分拆所

●外人總吉事
●今般解雇取扱に付員今般店と一切關
●今般請職職商 廣見永分拆所

●恩給年金立替
●短期無保取取扱可也
●京城南大門外角御成町 山口屋

●國江商會
●電話三三九一番
●京城若草町

●女子粉飾募集
●希望者は至急來談あれ
●京城長谷川町 シモノウチ 齒科醫院

●代診生採用
●希望者は如前書及寫真送附ありたし
●平塚町 齋藤小兒科病室

●本日
●出来
●本年分二回十五號
●東京生込加賀町一
●婦女界社
●振替三〇三八

●書繪畫用品一式品揃
●色紙、短冊、講帖、縮の具、縮絹、統筆、刷毛
●其他附屬品一切

●右格別廉價販賣可仕候
●イッワン式速寫器
●各都府年筆
●特約一手販賣 堀崎商店

●當銀行ハ預金、貸附、爲替等一般銀行業務
●テ確實親切ニ取扱申候
●京 城

●鮮銀
●振替貯金口座 京城三三三番
●電話 一〇三六 一三三六 一三三六 一三三六

●支店
●東京、大阪、神戸、平塚、元山、大井、釜山、鎮南浦
●出張所 速達、春開、原四、台、哈爾濱、新義州、安東、金大、付

●右ノ外内外主要ノ地ニ爲替取引先有之候

小林蹴月作 武内桂舟書

A black and white illustration of a person, likely a woman, kneeling on a tatami floor. She is wearing a kimono with a dark, patterned design. She is holding a brush in her right hand and is writing on a scroll that is laid out on the floor. The background is simple, with some horizontal lines suggesting a wall or a window. The style is traditional Japanese ink wash painting.

三年前、梨花月夜に君と水俣
峯のきき方より土へ生れし
五年、重到大連城八達街、如斯年
尤光景、然る清宮山背水雲白樹明
中、昔を懐かしむ、自はたふさふさ
今昔を懐かしむ、民衆望望共にて、午翌日、午後
一時より白山山にて、西千餘人の忠告の賜、
紀年の爲めに鑑定する。追討法廷を穿ちたる
自川少佐の東道山道を走り降りたる時、腰刀を
内蔵し、血を流したる、毒針に刺されけり、
感傷的な女上士の顔には涙が流れて見たり

風寒し萬草の血に草枯も 句仰
かざらぬ忠忱ぞ遺跡身に入る 同
慍鬱をも袖打つに春暮し 水俣
相顧みず言はず春暮ましき 同
將軍の枯竹に生よ芳草や 同
なだれ石数枝ほの兵卒松緑 同
戰跡の庭をさとり出直めり 同

三年前、梨花月夜に君と水俣
峯のきき方より土へ生れし
五年、重到大連城八達街、如斯年
尤光景、然る清宮山背水雲白樹明
中、昔を懐かしむ、自はたふさふさ
今昔を懐かしむ、民衆望望共にて、午翌日、午後
一時より白山山にて、西千餘人の忠告の賜、
紀年の爲めに鑑定する。追討法廷を穿ちたる
自川少佐の東道山道を走り降りたる時、腰刀を
内蔵し、血を流したる、毒針に刺されけり、
感傷的な女上士の顔には涙が流れて見たり

風寒し萬草の血に草枯も 句仰
かざらぬ忠忱ぞ遺跡身に入る 同
慍鬱をも袖打つに春暮し 水俣
相顧みず言はず春暮ましき 同
將軍の枯竹に生よ芳草や 同
なだれ石数枝ほの兵卒松緑 同
戰跡の庭をさとり出直めり 同

都合さ、それ要する間題との問題であるが、主人公にもせよ、袖手新夫人にもせよ、下書の中に是を一度見て貰ふ事が出来んでは其だ遺憾だ。

幸三郎は、小兒らしいやうではあるが、自分の大得意な丈に又それを見て貰つて、批評されたい希望も充分にあつたのである。五日目と云ふ日の夕方、彼は思ひ切つて、お文とか云ふ小便便を呼び寄せ、内々で男爵と袖手新夫人との容子を聞き出さうと爲て見た。そこ、お文は、迷惑さうに紙を縫いたぎりで、更に何等の返事も爲て呉れぬのである。

●**句佛上人潮鮮遊錫吟**

「主君の供侍賜へり」盛衰する「地」句佛上人潮鮮遊錫吟
（夜）漢記
「御成金に足らぬか」すべし此處にある、行程あらむに足らずならん、亦庶上人に辱め給へり、前住士に諷あり。」

黄半日衣裾にも、潮市日なる 句佛
四山亂伐に、じより低き松 同人
人參地の日霞に柳影、動く 同人
城郭の廢墟とも春暮落日 同人
細流一樹なし疎密かすみ 同人
鴨綠江畔の灯に領土名残を 同人

▲當年積慶坤谷、霜寒猶見血和天風吹面路駢驚。一路駸駸行步、乃木朱紫、倚石看。萬人香仰鬱雲山、南條 碩果

▲五月雪來、客窓梨花を渡り、句佛
發聲頻頻十時大陣に驚動
南條 碩果
「本營官邸」に居て、晩餐會して、上人談話
「本營官邸」に居て、晩餐會して、上人談話
「本營官邸」に居て、晩餐會して、上人談話

▲刀の研究 四月號、二十五錢 東京美術
社刊 二七四冊以上

▲時事評論 四月號、二十錢 東京市西區各書局
可也三評 同

▲女の世襲史 五冊、二千三錢 東京臨問
堂刊 二七四冊以上

▲人文 七冊、十四錢 東京小石川白河町
廣町 二七四冊以上

▲新生活 五冊、十錢 東京京橋區子町四
丁目 二七四冊以上

初夏の散歩に

定価 三個人金四十五銭 一個人金十五銭
各地小間物化粧品店薬店雜貨店にあり

命無 路

香日路

給品争小

散歩に

仁丹

召上れ

金言

自由は只智識
に由りて得
る

マツシンジャー

●毎朝のむ仁丹、終日愉快

印刷協會
 理事
 副島八十六著
 好評如湧
 四六版
 三百五十頁
 定價壹圓
 郵稅六錢

南へ！ 此呼びは高し。然れども何故に？ 如何に！ 之を説いて事實上に
▲印度南洋に於ける内外定期航路圖 印度南洋に關する内外三
▲十五汽船會社の各航路約一百（各種統計比較諸表十餘種）挿入
線記入港名船名の百六十に達す

著者は二十年前初めて渡南し、爾後南洋語の聞を往來する三回、淹留前後六年、細き其風土人情及び商工業を究めて帝國南進策を説く二十一年一日の如し。我が南
亞の諸國の幸先するは無し。獨逸歌や如き詩人的評論や慷慨なる如き志士的絶叫や少からず雖も
其に事實を基礎として一々數字の上に首肯を置きし、我が國爲人十氏の本書の如きは空言也
と印の國際的親善を計策するに難れども足らず、印度及び南洋を知り且其先せんとして於て唯の空談
の政治家又は詩體の學究と撰を異にす。即ち本書の所説は書籍の死したる
文字に由らずして盡く活き實際の事實に基づくもの
例へば本書の基礎とする統計の如き昔に年鑑又は報告の數字を無定見無算に引寫しにたるに非ずして
一々事實に由て檢點糾纏したる如き以て著者の用意の細密周到なるを知るべく、一行一句と雖も二十年
間の遺蹟を以て糾察するの勢力を以て終なきたる東洋貿易の動機を一朝に大取つて代らんとする時に
たづねを興へ一旦獲得したる今日の經濟上の位置を益々展進して再び失はざんとする著者滿腔の關心勃々
して發する能はず、此一篇を捨てて通く帝國民を輕蔑齷齪せしめんとす

南へ！ 如何に？ 如何に？ 帝國民を協力一致
して奮ふべき道に本書に由て明鏡物を照らすが如く明らかなるべし。

大取次所 京城大平通一丁目 振替京城三〇〇番 京城日報代理部
取次所 京城本町二丁目 大阪屋號 京城本町二丁目 嚴松堂
振替京城二五七三 振替京城二四五四

荷著

本館正計年本城國
價に的消費然榮經
比無下天事なる廉價將

寫眞出版部
寫眞銅版 亞鉛凸版
最上最良なる材料にて最廉價に
造り可成る技術にて御意に
應じ可成る所を御意に
京成日報社寫眞製版部

寫眞出版部
寫眞銅版 亞鉛凸版
最上最良なる材料にて最廉價に
造り可成る技術にて御意に
應じ可成る所を御意に
京成日報社寫眞製版部

<p>○安南 五月十一日 二時出帆 ○安南 五月十一日 二時出帆 ○安南 五月十一日 二時出帆 ○安南 五月十一日 二時出帆 ○安南 五月十一日 二時出帆</p>	<p>○安南 五月十一日 二時出帆 ○安南 五月十一日 二時出帆 ○安南 五月十一日 二時出帆 ○安南 五月十一日 二時出帆 ○安南 五月十一日 二時出帆</p>	<p>○安南 五月十一日 二時出帆 ○安南 五月十一日 二時出帆 ○安南 五月十一日 二時出帆 ○安南 五月十一日 二時出帆 ○安南 五月十一日 二時出帆</p>	<p>○安南 五月十一日 二時出帆 ○安南 五月十一日 二時出帆 ○安南 五月十一日 二時出帆 ○安南 五月十一日 二時出帆 ○安南 五月十一日 二時出帆</p>	<p>○安南 五月十一日 二時出帆 ○安南 五月十一日 二時出帆 ○安南 五月十一日 二時出帆 ○安南 五月十一日 二時出帆 ○安南 五月十一日 二時出帆</p>
---	---	---	---	---

大阪商船出帆
天興丸 五月廿二日 十六日 出帆
本船 大阪店 大池 清水 出帆

[illegible]

泉龍泉間自動車持問

今國產者の商品に於ては、同會の力により、其の價目も、更に安くして、以ては、代金引

自持車、洋酒、各國貨、直輸入商

本町二丁目 電話九七二番

切符發賣所

仁川京城線

電話二六二

切符發賣所

仁川京城線

電話二六二

切符發賣所

仁川京城線

電話二六二

切符發賣所

仁川京城線

電話二六二

切符發賣所

仁川京城線

電話二六二

[illegible]